



荒木 政士議員

## 行財政改革に対する 町長の政治姿勢について

**問** 平成21年度の行政懇談会、菊水地区小中学校建設の説明責任について。

**答** (町長) 21年度においては中学校区単位で開催を考え、主なテーマごとの出前講座のようなシステムを検討している。学校建設に対する説明を考えると、菊水地区においては、小学校区単位の開催も必要かなと思っている。

**問** 12月議会において町長、副町長、教育長の報酬カット議員定数の2減等の改革もあった。次に行政区再編も急務であると思うが町長の考えは如何か。

**答** (町長) 行政区の再編、統合は必要であると理解している。行政主導による統一的な方法でなく、区長会等を通

して地域の実情等勘案し、当該地域にとって適切な方法を検討して進めてまいりたい。

**問** 社会福祉協議会を三

加和温泉「あばかん家」に移転、温泉を利用した「福祉の町なごみ」を売る意味でも意義があると思うが如何か。

**答** (町長) 地域福祉の拠点として、社協事務所の「あばかん家」への統合を2年前提案検討委員会をもうけ協議したが、現在休止している。事業展開において、菊水地域、三加和地域の違いがあり複雑な点がある。相互間の事業がお互い馴染んでいくことを見守りながら整備してまいりたい。又、共同であればかん家において介護予防教室を実施、80回延べ476名の利用があっている。

**問** 分館親善駅伝の開催時期について。

**答** (教育長) 2町親善駅伝が終了したということで、代表分館長会において、2月実施ということで決定し

ている。



菊水地区の町民体育祭風景

## 定住促進方策について

**問** 町営住宅の必要性について、昨年9月の議会において、数値など示し質問をし、町長も一定の理解を示されたと思っている。21年度の対応について伺う。

**答** (町長) 基本的な定住促進策については、宅地分譲での対応を考えている。菊水地域においては、民間のアパートが117戸あり80%の入居がある。現在もアパート新築がされている。三加和地域においては、民間参入計画に

ついて全く耳にしない状況にある。均衡を図る住宅供給の考えをもとに21年度においては、三加和地域公営住宅基本設計委託料130万円を予算計上している。前向きに取り組んでまいりたい。

## 農業振興策について

**問** 広域連携、中山間地域統合整備事業の現在の状況と、今後の予定、又、町道改良との関係について伺う。

**答** (町長) 和水町13ヶ所93ha、南関町9ヶ所65ha、事業費において概略30億を超える見通しであり、事業採択が、1基事業になるか、2基になるか、とにかく1基事業での採択を要望している所である。

**答** (建設課長) 中林線については、20年度700m、今年度500mの測量設計を計画している。基盤整備の方で換地をいただき進めていきたい。

**問** 認定農業者に対する農機具等購入補助の15%の補助では意味がないという意見

がある。増額の考えはないか。

**答** (町長) 他町、玉名市25%、南関町20%、玉東町では、農機具ではなく資材購入に30%の補助があっているが、総額においては本町も劣っているとは思わないが十分と思っているわけではない。今後財政状況を十分把握し、支援に関しては前向きに検討する。

**問** 鳥獣被害(イノシシ)対策に対する21年度の予算対応について。

**答** (町長) 電気防柵柵補助については、15%から30%へ。箱わな購入に対し20%(上限1万円)、総額271万の予算計上している。

**問** 合併浄化槽と特定排水事業の統合時期について、又、毎月の点検がされていない所があると聞くが、町は把握し、どう対応されているか。

**答** (町長) 合併協議においては、23年2月末で一本化する事になっている。町下水道運営協議会に図り時期を検討していく。点検していない所が三加和地区で42件程度ある。指導してまいりたい。



古閑 修一議員

## 農業の振興について

**問** 耕作放棄地の実態調査の結果、及び支援ガイドラインについての考えを伺う。

**答** (経済課長) 田畑6、900筆、612haを対象に現地調査した。草刈り等により直ちに耕作可能な土地85haについて、平成23年度までの解消計画を立てた。来年度の予算で10a当たり3万円〜5万円、当初のみ交付、農用地外で県より3万円交付する予定だ。

**問** 解消に向けて、農地情報システムの活用と農業委員会の抜本的な改革、強化が必要ではないか。又、経済課は、各種イベント開催等により、本来の業務に支障はないか。

**答** (経済課長) 貸し借りの意向調査を踏まえて進める。今後、農業委員会のあり方について検討する。イベントについては、確かに影響があると思う。

**問** 集落営農等に対する助成の実績報告をしてはどうか。又、各種補助金に関して、農業者とひびを交えた会合の場づくりは出来ないか。

**答** (町長) 是非こちらからお願いたいと思う。

**問** 農業分野に於ける雇用対策事業の内容と考えを伺う。

**答** (町長) ふれあいの森進入伐採及び、間伐事業費として、1、121万8千円、森林組合に委託予定である。できるだけ町内の雇用を要望する。

## 定住促進について

**問** 平野地区に造成中のグリーンビレッジの進捗状況と今後の計画について伺う。

**答** (町長) 本年度中に価格決定、地盤強度調査をして8月販売開始の予定である。

**問** ボーリングした上水道の水質に問題があり、現存の井戸水を利用するとの事だが、最初から何故そうしなかったのか。

**答** (総務課長) そう思うが、現存の井戸があるのを当初知り得ていなかった。

**問** 販売に関して、募集要項、優遇処置についての考えは。

**答** (総務課長) できるだけ、若い方の定住施策を考えながら検討をしている所である。

## 防災について

**問** 河川の葦の抜根状況及び、今後の計画を伺う。

**答** (町長) 今年度は、河川の断面、阻害している所から掘削及び、葦の抜根、そして暫定築堤を県事業で実施した。今後も緊急順位を決めながら、計画的に実施する。

**問** 防災事業の要望状況はどうか。

**答** (町長) 今年度、馬場地区から要望書が上がっている。非常に危険であるので、町単独でもやる必要があると思う。

## 教育問題について

**問** 菊水中央小と南小学校との交流学习の状況及び考えを伺うと共に、地域との関わりについての考えを伺う。

**答** (教育長) 5月から週2回スクールバスを利用して、高学年2回、低学年1回交流学习をやってきた。小集団ではできない教育効果が上がっていると思う。子ども達に戸惑いもあるが、今後、保護者の方々と学習の形態についても意見交換をしていきたい。又、地域との関わりについては、本町でも、「放課後子ども教室」「学校支援地域本部事業」に取り組んでいるが、町内で200名の地域の方々の自発的な協力支援のおかげにより、本町だからこそのできるものと思う。

**問** 菊水地区学校統合建設費、概算で総工費36億6千万円という事で、建設予定地は番城グラウンドの奥の方という事であるが、附帯工事として上下水道整備、排水施設調整池の整備なり、新たな通学道路の整備も必要となり、概算とかけ離れた金額となるのではないか。又、財源として合併特例債、過疎債の活用という事だが、三加和地区についても同時にある程度の財政面での計画を示す必要があるのではないか。

**答** (町長) 水源に関しては、ボーリング調査が必要だと思う。下水に関しては単独でやらざるを得ないと思う。道路については、通学路だけという考えではなく、周辺住民の生活道路として考えている。三加和地区については、時期をみて、慎重かつ早期に進める。

**問** 建設場所を現菊水中に、との要望も出ているので、町民との会話を重んじるならば、建設時期、場所も含めてここで1回同じテーブルの上のせて進めるのも一つの勇気ある決断ではないのか。

**答** (町長) しっかり受け止め、今までの経過に関して説明して、理解を得ていきたい。



和仁側河川葦抜根状況(大田黒地区)